

“安倍政治サヨナラ”の選挙に

演説会に2800人

小池書記局長

「京都の底力発揮を」

3月29日の前半戦告示まで2カ月を切った統一地方選、7月の参院選での日本共産党躍進へ京都府委員会は1日、小池晃書記局長を迎えて京都市左京区で演説会を開き、2800人が参加しました。小池氏は府議選で過去最高の15議席以上、京都市議選で第一党となる躍進



を勝ち取るとともに、参院選の比例で井上さとし参院議員をはじめ7人全員当選、京都選挙区（定数2）で倉林明子参院議員の再選で「“安倍政治サヨナラ”の選挙にしよう」と訴え。「安倍内閣が改憲を狙う下、歴史の節目で審判を下してきた京都でこそ底力の発揮を」と呼びかけました。演説会では井上、倉林両参院議員、京都府・市議選候補の代表が決意を表明。各界の人が日本共産党への期待を述べました。

「初めてきました。よかったです」「『日本の夜明けは京都から』の言葉に恥じない結果を出したいと思った」「府市会候補者がそろって圧巻。すごいなー。頑張らねばと元気が出ました」などの感想が寄せられました。

「ウソつき政治やめさせよう」

山下さん 大阪7カ所で党躍進訴え

山下よしき党副委員長・参院議員は2、3の両日、大阪市福島区、天王寺区、中央区、高槻市の計7カ所で統一地方選・参院選候補とともに必勝を訴えました。

2日、天王寺ミオ前ではたつみコータロー参院議員、阿倍野・生野両区の大阪市議候補と街頭演説。山下さんは安倍政治の特徴として①国民の声を聞かない強権政治、②自分の都合の悪いことには平気でウソをつく、と指摘。「破たんしながら暴走を続ける安倍政治にストップを」とのべ、「日本の命運がかかっている連続選挙には絶対負けられない。野党共闘の勝利、日本共産党躍進を」と訴えました。参院大阪選挙区（定数4）たつみ候補は、森友問題、統計不正、シンガポールでの調査を踏まえたカジノ問題などを語り、再選への強い決意を訴えました。



大門さん 練木県議・宝塚市の4氏必勝を訴え

「統一選勝利で野党共闘を前に」

大門実紀史参院議員は3日、統一地方選で大激戦となっている兵庫県宝塚市で、ねりき恵子県議（県議団長）と市議選での4候補全員勝利を訴えました。大門さんは、「明るいビジョンを示し、明るくたたかう」ことを訴えた後、ウソにまみれた安倍政権を野党共闘の力で打倒すること、そのためには「野党は共闘を」の国民の

後押しと統一地方選挙での日本共産党の勝利がカギであることを強調しました。定数3で7選をめざす練木県議は「阪神淡路大震災直後の選挙で得た議席、厳しい選挙だが何としてもこじ開ける」と勝利へ並々ならぬ決意を述べました。

19年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 4(2019.2.4.)

8日（金）近畿いっせい宣伝 地方議員・予定候補を先頭に大成功を